

CTを使った 肺がん検診のはなし

- 17 -

10mm幅スライスCT画像で要精検(精密検査が必要)とされた病変については、その病変部位の2mm幅スライス画像を見るようにしています。初めから2mm画像を使って病変の拾い上げようとすると、受信者ひとりあたり約300枚もの画像を見なければならぬので、まず10mm画像で小さな病変を拾い上げ必要のある部分だけ2mm画像で見るとのことです。テレビモニターに出てきた2mm画像を、前回あるいはもっと前の2mm画像と比較することによって、病変の大きさや形の変化をより正確に評価することができるわけです。その結果、MDCT導入以前には日を改めて受診してもらい撮像していた高分解能CT(精密検査の第1頁)の実施率を、9%から1.3%へ、大幅に減らすことができるようになりました。

要精検率が高いと何回も検診機関に足を運ばなければならなくなり、受信者の負担は大きくなります。その結果、検診そのものの受診率を下げることにつながるので、要精検率が高すぎるのは良くないのです。(以下、次号)

六ヶ所村 Rokkashomura Rhapsody ラブソディー

岐阜市文化センター 小劇場

'06年 6月10日(土) 1回限り
開場 13:30

と上映
14:00~

鎌仲ひとみ監督、来岐!

●上映協力券

当日：一般 1,200円
学生 1,000円
前売り：一般 1,000円
学生 800円
小学生以下 無料

- 主催「六ヶ所村ラブソディ」をみる会
- 詳しくは当研究所までお問い合わせ下さい。

健康講座

「からだのリズムを整える」

講師：于海 (Yu Hai) 先生

北京出身・医師。
岐阜大学医学部(免疫病理)
岐阜大学工学部(生命工学)
での研修終了。現在、岐阜
環境医学研究所研究員。

とき：第15回
2006年5月8日(月)
11:00 ~ 12:00

テーマ：「お粥-2」

参加費：無料
申込み：参加ご希望の方は、当診
療所までご連絡ください。

～健康講座を聴いて～

テーマ
『薬膳料理によく使われる漢方薬』

中国では古代から日常の食物の中に不老長寿、病気治療の方法を求め、「医食同源」という思想が生まれました。薬に頼らず食物で健康になるべきであるという考えです。

「薬膳」とは、滋養強壮や病気の治療効果を高めるために、体に合った食事で病気を防いだり、治したりすることをいいます。ここに薬膳料理の材料とその適応症を紹介します。

[食材と適応症]

- ・当归(トウキ) + 生姜、羊肉 冷え性
- ・高麗人参 + (普通の)ニンジン 体弱、風邪をひいている時に慎重
- ・黄耆(オウキ) + 鶏肉 免疫力を強める、疲れを癒す
- ・枸杞子 + 鶏肉 咽喉、目鼻の渇き
- ・薄荷 + 冬瓜 熱中症の予防
- ・みかん類の皮 咳

卵 + 五味子(ゴミシ) 喘息、肺気腫
(卵と五味子を水に漬ける 殻が溶ける 水を飲む。卵は煮て食べる)

卵 + 胡麻油 気管支炎、喘息
(炒めて、米酢で煮る)

卵 + 米酢 慢性胃炎、下痢
(卵を米酢に漬ける 殻が溶けたら蜂蜜を加えて飲む。卵は煮て食べる)

自分の体調を考え、少しずつ取り入れてはいかがでしょうか。

(新緑のブナ)



第5期教室、開催中!

Violinist
岩切陽子の音楽ひろば
お気軽にお問い合わせください。



参加をご希望の方は当研究所までお申し込み下さい。
(随時受付)

<開催日>
'06. 3月 ~ 7月 第2火曜日(全5回)
・午後：13時半開始

<開催予定日>
第3回 5月 9日(火)
第4回 6月 13日(火)
第5回 7月 11日(火)

<参加費>
前納制(全5回分・・・10,000円)
・1回のみ参加・・・2,500円

<テーマ>
・「右脳さん、さあ起きましょう!!」
～音楽に触れることで右脳を刺激し、
手や足、体の機能を活発にさせましょう!～
・「ヴァイオリンの演奏」
～心と体にやさしく響く音楽鑑賞～

<内容>
・毎回、岩切先生のヴァイオリン演奏があります。
・からだをほぐすために「足もみ」をします。裸足になれる服装、または、5本指靴下でおいでください。
・右脳を刺激し、からだの機能活性化のために、テーマにもとづいた様々なコミュニケーションゲームを行います。

◎注目!◎「リラックス度チェック」
「音楽療法がこころとからだに与えるリラックス効果」を実感していただくために、音楽ひろばの開始前と終了後、看護師が「血圧、脈拍、体温、血中酸素、体脂肪率」を測定します。

みなさまのご意見・ご感想・情報をお待ちしています。上記までお寄せください。